| 学校番号 | １０６ |
|---|---|

# 平成 31 年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | 英語表現Ⅰ | 2 | 第１学年 | DUALSCOPE English Expression I |

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現Ⅰは、与えられた場面での表現を「聞く」「読む」という活動を通じて学び、「話す」「書く」という技能を身につけるための授業です。積極的に参加しましょう。
・英文の理解に必要な文法事項を中学校の内容も含めて基礎から学びます。その文法が英語の表現の中でどのように生かされているのかを確認しておきましょう。
・ノート点検や提出物、小テストなどで学習状況をその都度点検していきます。真面目に取り組むことが学力向上にもつながりますので、頑張ってください。

２　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 科目評価 | 学習到達目標 | 科目評価 | 学習到達目標 | 科目評価 | 学習到達目標 | 科目評価 |
| ・簡単な英語で自分の考えを表現することができる。<br>・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。<br>・日常的な挨拶ができ。身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 | コミュⅠ<br>プレゼンテーション<br>英表Ⅰ<br>プレゼンテーション | ・文法や語彙の基礎力を活用することができる。<br>・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。<br>・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。 | コミュⅠ<br>定期考査<br>小テスト<br>英表Ⅰ<br>定期考査 | ・リスニングの基礎力を活用することができる。<br>・決まった表現でゆっくりはっきり話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。<br>・ゆっくりはっきり話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞きとることができる。 | コミュⅠ<br>リスニング小テスト<br>英表Ⅰ<br>リスニング小テスト | ・大きな抵抗感なく、高校基礎レベルの長文を読むことができる。<br>・５０語程度の英文を後戻りすることなく、一定時間内に黙読して要点を理解した後、適切なポーズを伴い音読することができる。<br>・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。 | コミュⅠ<br>定期考査<br>英表Ⅰ<br>定期考査 |

３　学習評価（評価の観点と実施方法）

| 観点 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識理解 |
|---|---|---|---|---|
| 実施方法 | コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施 | CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施 | CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施 | 英語やその運用についての知識を実に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 単元<br>（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 1<br>（4時間） | 英語の型で表現する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。 | ・ペアでの言語活動を観察により判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話を英語らしい発音で発話する。<br>・学んだ文法を使って、文章を書く。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を書く。 | ・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。<br>・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・机間巡視やノート点検により判断する・ |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話の英文を正しく聞き取る。<br>・テキストの英文内容を理解する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を読む。 | ・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。<br>・テキストの英文内容を理解することができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | ・基本文型の使い方や表現方法を学び、動詞についての理解を深める。 | ・テキストの例文や解説を確認する。 | ・基本文型の使い方や表現方法を理解している。また、動詞についての理解をしている。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。 |
| Lesson 2<br>（6時間） | さまざまな「時」を表現する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。 | ・ペアでの言語活動を観察により判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話を英語らしい発音で発話する。<br>・学んだ文法を使って、文章を書く。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を書く。 | ・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。<br>・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・机間巡視やノート点検により判断する・ |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話の英文を正しく聞き取る。<br>・テキストの英文内容を理解する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を読む。 | ・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。<br>・テキストの英文内容を理解することができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | ・英語の時制を理解し、適切な使用ができる。 | ・テキストの例文や解説を確認する。 | ・英語の時制を理解し、適切な表現方法を用いることができる。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。 |

| 単元<br>（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 3<br>（5時間） | 助動詞を使って表現する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。 | ・ペアでの言語活動を観察により判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話を英語らしい発音で発話する。<br>・学んだ文法を使って、文章を書く。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を書く。 | ・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。<br>・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・机間巡視やノート点検により判断する・ |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話の英文を正しく聞き取る。<br>・テキストの英文内容を理解する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を読む。 | ・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。<br>・テキストの英文内容を理解することができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | ・助動詞の使い方や表現方法を理解する。 | ・テキストの例文や解説を確認する。 | ・助動詞の使い方を理解し、適切に使用することができる。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。 |
| Lesson 4<br>（4時間） | 受動態を使って表現する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。 | ・ペアでの言語活動を観察により判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話を英語らしい発音で発話する。<br>・学んだ文法を使って、文章を書く。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を書く。 | ・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。<br>・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・机間巡視やノート点検により判断する・ |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話の英文を正しく聞き取る。<br>・テキストの英文内容を理解する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を読む。 | ・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。<br>・テキストの英文内容を理解することができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | ・英語の受動態に関して理解し、その表現方法を習得する。 | ・テキストの例文や解説を確認する。 | ・英語の受動態を理解し、適切に使用することができる。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。 |

| 単元<br>（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 5<br>（5時間） | 不定詞を使って表現する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。 | ・ペアでの言語活動を観察により判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話を英語らしい発音で発話する。<br>・学んだ文法を使って、文章を書く。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を書く。 | ・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。<br>・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・机間巡視やノート点検により判断する・ |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話の英文を正しく聞き取る。<br>・テキストの英文内容を理解する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を読む。 | ・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。<br>・テキストの英文内容を理解することができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | ・不定詞について学び、その用法を区別して、表現できる。 | ・テキストの例文や解説を確認する。 | ・不定詞の用法を理解し、その用法を区別して使用することができる。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。 |
| Lesson 6<br>（4時間） | 動名詞を使って表現する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。 | ・ペアでの言語活動を観察により判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話を英語らしい発音で発話する。<br>・学んだ文法を使って、文章を書く。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を書く。 | ・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。<br>・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・机間巡視やノート点検により判断する・ |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話の英文を正しく聞き取る。<br>・テキストの英文内容を理解する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を読む。 | ・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。<br>・テキストの英文内容を理解することができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | ・動名詞の使い方や表現方法を理解する。 | ・テキストの例文や解説を確認する。 | ・動名詞の使い方を理解し、適切に使用することができる。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。 |

| 単元<br>（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 7<br>（４時間） | 分詞を使って表現する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。 | ・ペアでの言語活動を観察により判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話を英語らしい発音で発話する。<br>・学んだ文法を使って、文章を書く。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を書く。 | ・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。<br>・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・机間巡視やノート点検により判断する・ |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話の英文を正しく聞き取る。<br>・テキストの英文内容を理解する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を読む。 | ・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。<br>・テキストの英文内容を理解することができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | ・分詞の使い方や表現方法を理解する。 | ・テキストの例文や解説を確認する。 | ・分詞の使い方を理解し、適切に使用することができる。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。 |
| Lesson 8<br>（４時間） | 比較を使って表現する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。 | ・ペアでの言語活動を観察により判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話を英語らしい発音で発話する。<br>・学んだ文法を使って、文章を書く。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を書く。 | ・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。<br>・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・机間巡視やノート点検により判断する・ |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話の英文を正しく聞き取る。<br>・テキストの英文内容を理解する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を読む。 | ・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。<br>・テキストの英文内容を理解することができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | ・比較表現の使い方やその表現方法を理解する。 | ・テキストの例文や解説を確認する。 | ・比較表現の使い方を理解し、適切に使用することができる。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。 |

| 単元<br>（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 9<br>（5時間） | 関係詞を使って表現する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。 | ・ペアでの言語活動を観察により判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話を英語らしい発音で発話する。<br>・学んだ文法を使って、文章を書く。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を書く。 | ・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。<br>・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・机間巡視やノート点検により判断する・ |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話の英文を正しく聞き取る。<br>・テキストの英文内容を理解する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を読む。 | ・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。<br>・テキストの英文内容を理解することができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | ・関係詞の使い方や表現方法を理解する。 | ・テキストの例文や解説を確認する。 | ・関係詞の使い方を理解し、適切に使用することができる。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。 |
| Lesson 10<br>（4時間） | 仮定法を使って表現する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 | ・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。 | ・ペアでの言語活動を観察により判断する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話を英語らしい発音で発話する。<br>・学んだ文法を使って、文章を書く。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を書く。 | ・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。<br>・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・机間巡視やノート点検により判断する・ |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・モデル会話の英文を正しく聞き取る。<br>・テキストの英文内容を理解する。 | ・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。<br>・テキストの問題演習で英文を読む。 | ・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。<br>・テキストの英文内容を理解することができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | ・仮定法の使い方やその表現方法を理解する。 | ・テキストの例文や解説を確認する。 | ・仮定法の使い方を理解し、適切に使用することができる。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。 |